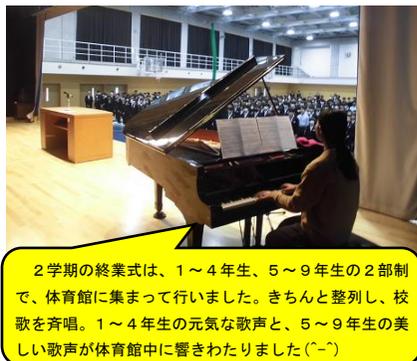


王北通信

令和8年1月13日 第33号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm>

2学期の終業式は、1～4年生、5～9年生の2部制で、体育館に集まって行いました。きちんと整列し、校歌を斉唱。1～4年生の元気な歌声と、5～9年生の美しい歌声が体育館中に響きわたりました(^-^)

普段から、友達や周りの人たちが困っている人がいれば手助けしたり、先生に伝えたり、誰も見ていないところでゴミを拾ったり、そんなみなさんです。私にも、温かい笑顔とあいさつでいつも元気や勇気をくれる、真心を伝えてくれるみなさんです。みなさんのそんなやさしさや真心が学校中に、地域のみなさんに広がっていく、そんな3学期に、そして、これからの北義務になればいいなと思っています。

小さな優しさ、思いやり、自分のできること。そんなことを大切にして、北義務中が温かさに包まれるような3学期にしてください。そして短いけれど、最高の締めくくりの学期にしていきましょう。

3学期の始業式で……

明けましておめでとうございます。

約2週間の冬休みを終え、新たな気持ちで3学期のスタートを迎えていることでしょうか。今年にぜひやりたいこと、挑戦してみたいことを決めておいてほしいと思います。

3学期は1年間で一番短い学期です。期間が短いで、今まで以上に早く時間が進むように感じることと思います。3学期が終わると、みんなそれぞれ新しい学年に進級します。学級のメンバーも変わります。その日を楽しみにしながら、今のメンバーで過ごす残りの一日一日を大切にしてほしいと思います。

私も今年度の最後の3か月を、みんなといっしょに楽しみたいと思っています。

9年生のみなさんは、3月にいよいよ旅立ちのときを迎えます。これまでの学校生活でそれぞれ身に付けてきた力、それは学力だけでなく、自分の考えをもったり、それを人に伝えたりする力、また人とうまく関わる力、そして何より自分自身を認め、自分自身を前に進めていく気持ちや意欲。そんな力でそれぞれの未来へ向かって船出をするときです。きっと未来にはいろいろな素晴らしい世界が待っています。そこに自分の船を自分自身で導いていくことになります。船長としての責任をもって。そんな素晴らしい船出を、旅立ちを迎える我々が9年生を、8年生までのみんなでしっかりと送り出しましょう。

新年にあたり、一つ私がわすれられないできごとの話をします。

ずっと以前のことで、駅で切符を買おうと思って並んでいたときのことでした。一人のおじさんが小銭を落としてしまいました。ジャラジャラという音が駅中に響きました。え、とおどろき、どうしようと思っていたときのこと。一人の小さな男の子がお金を拾い出しました。小学校の低学年ぐらいの子だったと思います。たくさん並んでいる人の足の間をくぐって、お金を拾っているのです。見るとまわりの人たちにも、足もとのお金を拾って男の子に渡している人がいます。落ちていた小銭を拾い終わって、男の子はおじさんに拾い集めたお金を渡しました。おじさんは「ありがとう。ありがとう。」と何度もお礼を言って、お金を受け取っていました。おじさんのうれしそうな笑顔と、その笑顔を見た男の子のうれしそうな笑顔がわたしの心に強く残りました。

でも何より一番心に残っているのは、ふとまわりを見たとき、そのようすを見ていた駅にいた多くの人たちがみんなうれしそうな笑顔でおじさんと男の子を見ていたことなのです。一人の男の子のしたことが、困っていたおじさんだけでなく、まわりの多くの人たちの心も温かくし、すてきな笑顔が広がっていったのでした。「やさしさ」は広がっていくんだな、みんなの心を温めていくんだなと思いました。

始業式の後の1年生、2年生の教室では……

久しぶりの学校で友達や先生と会って、何となくホッとしたり、うきうきわくわくと元気がわいてきたり。そんな3学期のスタートを各教室で迎えた1、2年生の姿を見て、私もとてもうれしくなりました。みんなおかげで(^-^)/楽しい毎日にしていこうね！！



後期課程の3学期のスタート

こちらは後期課程の3学期初めの教室の様子。こちら仲間との久しぶりのおしゃべりに興じたり、ふざけ合ったりと楽しそうな姿が見られました。さっそく班長を仲間の中から決めていり学級もありました(^-^)/新班長を中心にまとまりある班活動になると素敵ですね。どの学年にとっても実り多い一年とするためのラストスパートの学期。応援しています。

